

頁	当該箇所	誤	正
42	下から5行目	…機器の自量…	…機器の自重…
43	上から1行目	…機器重量…	…機器質重…
97	下から1行目	…どちらか…	…両方…
106	上から4行目	… H_2 となり, …水量 Q_2 より…	… $Q_2/2$ となり, …水量 Q_1 より…
	上から7行目	…から H_2 の 150…	…から $Q_2/2$ の 150…
143	図 ネットワーク工程表	【※以下のとおり訂正】	
		<p>() : 最早開始時刻 □ : 最遅完了時刻 < > : トータルフロート</p>	
144	上から9行目	…負となる作業は, D_2 , F, G, Iの3か所…	…負となる作業は, D_2 , F, G, I, Eの5か所…
	上から10行目	…残った FとIで短縮する.	…残った FとIとEで短縮する. 3) したがって, トータルフロートが<-2>である作業 Fと, 作業 Iが短縮可能日である. これらを1日ずつ短縮すると, 合計で2日間の短縮となり, 所要工期は, 当初の工期である20日となる.
	【※最終行に右を追加】	<ul style="list-style-type: none"> 作業 E : $5日 \times 0.2 = 1.0$ を整数にすると, 1日となる. 作業 D_2: 条件により, 短縮はできない. 	
158	図中の Jの横軸	13日から18日	13日から16日
159	図-3 タイムスケール	【※ ②から③に, 点線矢印(④から⑤の矢印と同じもの)を追加】	